



※他の質問項目 生ごみの処理 など

女性の就労支援

問しごと発見プラザかつしか内にオムツ替えスペース等を設置し、安心して相談できる、葛飾版「マザーズハローワーク」を開設してはどうか。

答平成28年度から29年度にかけて予定されている大規模改修工事に合わせて、子育て中の女性が利用しやすい環境の確保を前向きに検討する。  
※他の質問項目 就労支援策の充実 など

地域防災

問中学生の若い力・ヤングパワーとの連携を深めることが、地域の防災力向上の近道になると思うがどうか。  
答自治町会と学校を繋げるパイプ役としての役割を積極的に務めるなど、地域の防災力向上に向けた若い力の確保に取り組んでいく。  
※他の質問項目 シェイクアウト訓練 など

他の質問項目 区内のバス交通

日本共産党葛飾区議会議員団

高齢者も子どもも安心して生活できる区政に

サービス向上改革プログラム

問給食業務を全校で民間委託すれば、子どもの成長・食に対する区の責任を放棄することになるが、直営校の役割はないと考えているのか。  
答給食調理業務という点では特別な役割はない。良質な給食を効果的に提供できる体制の実現が重要である。

※他の質問項目 公共施設のリストラ計画 など

介護予防・日常生活支援総合事業

問軽度化促進加算、自立化促進加算はサービス抑制の加算であり、質の向上と利用者の立場に立った事業者への独自加算を検討すべきではないか。  
答軽度化・自立化加算は利用者と事業者の双方にメリットがあり、サービ

ス抑制の加算ではない。

子どもの貧困対策

問ひとり親世帯への家賃補助を行うべきと考えるがどうか。  
答本区の現状は、比較的低家賃での入居が可能であり、家賃補助を行う予定はない。

問子どもの貧困対策本部を設置し、実態調査を実施すべきと思うがどうか。  
答子育て支援策等に取り組みつつ、本部の設置の必要性について検討する。  
※他の質問項目 給付型奨学金制度の創設 など



元気に遊ぶ子どもたち

放射線・耐震対策

問放射線対策を後退させることなく、給食の放射能検査、公共施設のみめ細かな測定は継続すべきではないか。  
答これまで実施した全ての放射性物質検査で事故由来放射性物質は不検出であり、公共施設も測定・除染を行い除染基準未達になったため、いずれも平成27年度末をもって終了する。

※他の質問項目 耐震改修助成額の大幅な拡充 など

民主党 葛飾

若年女性の人口増加と女性の参画による地域活性化を

女性にやさしいまちづくり

問若年女性の人口増加策をどう考えているか、区の見解を伺う。

答転入者が本区を選んだ理由に交通の便と住宅事情をあげていることから、今後も街づくりに係る取り組みを行い、安全で安心して暮らしやすい街づくりを進める。また各種の子育て支援策を進め、子育て世代など若年女性が望む施策を合わせて実施すること、若年女性も含めた人口誘導と定住促進につなげていきたい。

※他の質問項目 必要な施策の徹底的な調査・分析 など

保育の課題

問来年度入園に向けた保育施設利用申し込みの結果と需要傾向を伺う。



お迎え (東堀切保育園)

答第一次募集申込み数約2千800人のうち1歳児が千人を超え一番多い。育児休業制度活用の浸透が大きな要因であり、ここ数年の需要傾向である。

問現在の区立幼稚園の役割と今後の方向性を伺う。  
答区立幼稚園は昭和40年代に私立幼稚園の補完的な位置付けで設置された。現在教育委員会では、幼稚園や保育所と小学校の幼保小連携を進めている。同じ区立の小学校と連携しやすいと考えており、住民ニーズの動向を踏まえ役割について検討する。  
※他の質問項目 保育需要課題 など

高齢者の健康づくり

問高齢者の介護予防や健康づくりに該当する事業を、利用者目線で情報提供すべきと思うが、見解を伺う。

答積極的に参加していただくためには、事業の情報提供、周知が重要である。

今後関係各部と連携して情報を集約し、利用者目線の情報提供に努める。

政策 葛飾

将来に向けて財政状況を見通し必要な基金の着実な積立てを

平成27年度補正予算

問今後の基金の積立て計画はどのようなものか区長の考えを伺う。  
答区民サービス向上改革プログラムの財政基盤の強化に基金の積立・活用を位置つけた。今後も積立に努める。  
※他の質問項目 積立ての効果

平成28年度当初予算案の編成

問どんな基本姿勢・方針で臨んだか、重点的に配分した事業を含め伺う。  
答「区民第一・現場第一」おもてなし「スピード感」を主眼とし、区民との協働を基本姿勢に編成した。また、中期実施計画事業や重点的に取り組むべき事業に財源を配分した。  
※他の質問項目 財政運営

都市基盤の整備

問京成線の鉄道立体化の動向と高砂駅周辺のまちづくりの進捗状況を伺う。



京成高砂駅

答早期実現に向けて都、京成電鉄との協議を積極的に進め、鉄道立体化と一体となったまちづくりのため、地元勉強会の設置、また、高砂団地創出用地利用等の検討を始めている。  
※他の質問項目 金町駅前整備 など

交通網の整備

問バス路線網の充実における課題と今後の対応について伺う。

答路線ごとの採算性の確保が重要。社会実験や施設整備などの支援をして、継続的な路線の運行につなげたい。  
※他の質問項目 鉄道網の整備

教育行政

問部活動の外部指導員を学校職員などに位置付けることについて伺う。  
答国や都の動向に注視し、地域顧問や技術指導者の身分について研究する。  
※他の質問項目 いじめ防止 など

無所属 (※4)

問障害者の歯科診療の充実と公共施設のバリアフリーの推進を

問ひまわり歯科診療所のノウハウを生かし、身近な医療機関での歯科診療が可能となるか、区の考えを伺う。



ひまわり歯科診療所

答ひまわり歯科診療所の経験を踏まえ、歯科医師会と協力しながら身近な地域での歯科診療体制の充実を努める。  
※他の質問項目 受診者の推移 など

公共施設の活用

問保全工事計画に基づく修繕に合わせ、既存施設のバリアフリー対応を計画的に実施すべきではないか。

答大規模改修を実施する施設は、可能な限りバリアフリー化を推進する。  
※他の質問項目 公衆トイレの整備

障害を理由とする差別の解消推進

問障害者差別解消支援地域協議会の構成員に障害者を含めていくのか。

答障害者団体や家族会の代表者等を含めた協議会として運営する。  
※他の質問項目 相談窓口の設置

無所属 (※2)

問金町駅周辺の街づくり・道路整備と学校給食費の公費化について



J R金町駅北口

問J R金町駅施設改修・自由通路拡幅調査委託の検討状況を伺う。

答南北通路の拡幅や新設、橋上化する場面の技術的な検討を行っている。  
※他の質問項目 西地区再開発協議会 など

葛飾区北部地域の道路整備

問補助26号と国道6号との交差点はどのような協議がされているか。  
答隣接する中川大橋東交差点の信号を廃止し左右折可能な計画を進める。

※他の質問項目 都市計画道路及び補助26号の整備と課題 など

学校給食費

問教員の負担軽減のために公会計化を検討すべきと思うがどうか。

答精査しつつ、研究していきたい。  
※他の質問項目 未納者の負担 など  
他の質問項目名 マイナス金利の本区の影響、空家対策